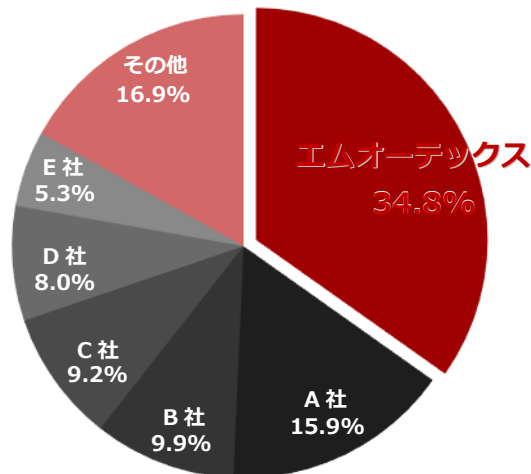


～導入実績 8,500 社の IT 資産管理・情報漏えい対策ツール～

LanScope Cat

「IT 資産 / PC 構成管理ソフトウェア」
市場シェア 34.8%でトップシェア獲得！

■IT 資産 / PC 構成管理ソフトウェア 市場占有率（金額） 2014 年度



エムオーテックス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：河之口達也、以下 MOTEX）の IT 資産管理・情報漏えい対策ツール“LanScope Cat（ランスコープ キャット）”が、株式会社富士キメラ総研（以下富士キメラ総研）が 2015 年 11 月 5 日に発表した「2015 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」の「IT 資産 / PC 構成管理ソフトウェア」分野において、市場シェア 34.8%※1 でトップシェアを獲得したことを発表します。これにより、“LanScope Cat” は 2004 年度以来、同市場で 11 年連続のトップシェア獲得となります。

“LanScope Cat”は、多くの企業が抱える IT 資産管理や情報セキュリティ対策の課題を解決し、IT 資産管理や操作ログ管理をはじめ、ファイル配布・各種レポートやリモートコントロールなど、情報漏えい対策や IT 資産管理に必要な機能を搭載しています。また 1996 年の発売以来、時代のニーズに応じて進化しつづけ、その結果多くの企業から信頼いただき、2015 年 10 月時点で 8,500 社※2 の導入実績があります。

今回の結果は、「AWS（Amazon Web Services）」※3「Microsoft Azure」「vCloud Air」などのクラウド基盤対応やマルチデバイス対応（Windows・Mac OS 対応）、シンクライアント対応に加え、スマートフォンやタブレットなどあらゆるデバイスを管理できる（LanScope An 連携）製品仕様であることがシェアを伸長させた要因と考えます。今後も MOTEX は、お客様の満足度を高めていけるよう、より質の高い製品開発やサービスの提供に努めて参ります。

※1：当リリースに記載されている市場シェアの数値は、富士キメラ総研が発行している「2005～2015 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」に記載された内容を引用したものです。MOTEX による自社集計は行っており、富士キメラ総研に引用の許可を得た上で発表しています。

※2：MOTEX 調べ

※3：Amazon Web Services、AWS は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

■“LanScope Cat”について

“LanScope Cat”は、多くの企業が抱える IT 資産管理や情報漏えい対策の課題を解決する、IT 資産管理・情報漏えい対策ツールです。1996 年の発売以来、時代のニーズに応じて進化しつづけ、その結果多くの企業の信頼を集め、2015 年 8 月時点で 8,500 社が導入。IT 資産 / PC 構成管理ソフトウェア部門で 11 年連続シェア No.1 となるほか、顧客満足度 No.1※4 など統合運用管理ソフトとして数々の賞を受賞しています。

LanScope Cat サイト：<http://www.lanscope.jp/cat/>

※4：中小企業向けセキュリティアワード 2015「今後も利用し続けたい IT 資産管理製品 第 1 位」「誰かにすすめたい IT 資産管理製品 第 1 位」

■エムオーテックスとは

MOTEX は、ネットワークシステム管理・ネットワーク情報漏えい対策商品 LanScope シリーズの企画・設計・開発から販売を一貫して行っているメーカーです。MOTEX は、今後もお客様の企業利益を創出するセキュリティ対策をご提案します。

社 名：エムオーテックス株式会社

所 在 地：〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル

代 表：代表取締役社長 河之口達也

事 業 内 容：自社商品“LanScope シリーズ”の企画・設計・開発・販売

資 本 金：2,000 万円

U R L：<http://www.motex.co.jp/>